

お取引先様 各位

平成 27 年 12 月
 富士フィルムイメージングシステムズ㈱
 フォトイメージング事業部
 営業推進部技術グループ

【Pro-G, Pro-L, Pro-D 面】フジカラー シートペーパー 支持体変更について

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は富士フィルム製品に対しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびシートタイプのペーパーの内、Pro-G(グロッシー), Pro-L(ラスター), Pro-D(ディープマット)面につき、今後の安定供給を図るため支持体の原材料およびその製造要因の変更を実施いたします。

敬具

－ 記 －

【変更内容】

＜Pro-G(グロッシー)面＞

- ・白地は極僅かですが、クールな方向になります(現行品と比較して初めて判別できる程度の差です)。
- ・現行品とほぼ同様の厚みとなりますが、原紙の抄き方向(縦/横)により腰の強さが若干異なります。製造上のバラツキ範囲内ですが、クニック防止など取り扱い性に注意が必要です。

＜Pro-L(ラスター)面＞

- ・白地は極僅かですが、クールな方向になります(現行品と比較して初めて判別できる程度の差です)。
- ・現行品と比べ、厚みが若干増え、紙の腰もやや強くなることにより平面性が向上しました。

＜Pro-D(ディープマット)面＞

- ・裏印刷のない支持体に統合します。
 - ・支持体の紙の厚みや腰などは、現行品と比較しても分からないほどの差です。
 - ・極僅かですが、白地の濃度は高くなります(現行品と比較して初めて判別できる程度の差です)。
- そのため、ハイキー調の絵柄などでの仕上げに若干の注意や慣れが必要となります。

支持体の製造要因変更については現行品と同じ性能もしくはそれ以上であることを目標にしており、取り扱い性、物理性、後加工適性等は概ね同等性能であることを確認済みです(写真性能には変更ありません)。但し、今までの製造バラツキ範囲内の動きですが、現行品と直接比べた場合上記の通り差異が生じることご承知ください。

【支持体変更品】

在庫の関係もあり、切り替えはサイズ毎に順次実施いたします(一部包装・意匠関係の変更があります)。

＜変更品の製造番号＞

品 種	製造番号	出荷時期	包装・意匠・名称の変更
フジカラープロフェッショナルペーパー Pro-G	#K86 以降	2015年12月下旬	なし
Pro-L	#K95 以降	2016年3月以降	なし
Pro-D	#R06 以降	2016年3月以降	有り ※

※ 今回 製品略称は「D-N」となります。

今後とも富士フィルム製品のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上